

より幅広く各企業のニーズに合わせて品質管理をサポート ニッセンケン品質管理基準【繊維版】をリニューアル

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（以下、ニッセンケン）はこのたび「ニッセンケン品質管理基準【繊維版】」（通称：NQ 基準）をリニューアルいたしました。従来の NQ 基準の内容見直しはもちろんのこと、新設した分類も含め合計 19 分類を用意し、今までよりも幅広く各企業のニーズに対応できるようにいたしました。

— 特性に応じて 19 分類それぞれの製品を総合的に判断

各企業におけるこれまでの品質管理は、通常、企業ごとに設定された基準値に試験結果が見合うことを目標とされてきました。今回リニューアルした NQ 基準では、試験結果が基準値に見合うかどうかの判断にひと手間加え、製品特性に応じた総合的な判断ができる仕組みとなっています。

NQ 基準の対象となる 19 分類は下表のとおりです。

NQ 基準の規格番号と対象品目分類					
001	ジャケット・コート類	006	スポーツカジュアル衣料	011	帽子
002	ボトム類	007	水着	012	マフラー・スカーフ類
003	シャツ・ブラウス類(織物)	008	寝衣類	013	手袋
004	カットソー(編物)	009	肌着・下着類	014	タオル類
005	セーター(編物)	010	靴下類	015	エプロン
				016	寝装・インテリア類
				017	床敷物
				018	裏地
				019	副資材

— 品質管理でコスト増？ 本当に必要なことをニッセンケンと一緒に考えましょう

従来の品質管理の考え方では、メーカー側はカスタマークレームの未然防止を優先してしまい、そのため基準を厳しめに設定してしまいがちです。その結果、基準をクリアするために膨大な労力を費やしてしまうケースが散見されます。一例としては、染色・加工のやり直し、再試験によるコスト増などがあり、さらに、それに伴う製品化スケジュールの遅延等も発生するリスクをはらんでいます。

ニッセンケンの最新版 NQ 基準では、労力やコストも考え併せながら、効率よく品質管理を行うためのノウハウを提供します。

— 70 年以上蓄積してきた品質管理のノウハウを詰め込んだ最新の基準

さらにニッセンケンでは過去の事事例をノウハウとして、試験結果に対するコンサルティングも行っています。基準をクリアできなかった項目の改善方法だけでなく、各試験結果が消費者の実際の着用上どのような影響を及ぼすのかを考慮し、具体的な対応策をご提案させていただきます。

このように今回リニューアルした NQ 基準は、ニッセンケンが 70 年以上の歴史で積み重ねてきた品質管理のノウハウを盛り込んだ最新版となっています。すでに自社基準を設定されているお取引先様におかれましても、さらに魅力のある内容となっています。

今まで NQ 基準を適用していただいていたお取引先様には、よりご満足いただけるような基準になっております。また、自社基準を新たに作成しようとお考え中のお取引先様には、自社基準を作成する目安として今回改訂した NQ 基準をご活用されてはいかがでしょうか？

皆様からのご依頼・ご相談をお待ちしております。ぜひお気軽にご連絡ください！

《お問い合わせ先》ニッセンケン 品質保証本部 コンサルティンググループ

TEL: 03-5875-7888 Mail: consulting@nissenken.or.jp お問い合わせフォーム: <https://nissenken.or.jp/contact/>